

『にほんごをまなぼう』9課 指導案(例) 着脱動詞

学齢	小1～小4 (小学校高学年～中学生は教材を変える工夫をする)	テキスト	『にほんごをまなぼう』(ぎょうせい)
学習者	識字指導の遅れている学習者のみ1時間目から。後は2時間目から参加。レベルがやや異なる。		
備考	漢字圏学習者には、漢字の板書による意味の説明も可能。 韓国からの生徒と足並みを合わせながら。 想定:2～3名 漢字圏1名、韓国語母語話者2名		

学習目標	
1) 読み書き 2) 8課の復習:過去形 3) 身に着けるものの名称と着脱の表現 着脱動詞と身の回りのものを組(セット)にして覚える 4) 着る、履く、脱ぐ 着脱動詞 辞書形 動詞の活用の復習 5) ～と～と(上着と帽子) 並列 6) ～も(帽子も…)	
準備:絵カード(身の回りものの絵)、動詞カード カレンダー 具体物:帽子・シャツ・上着・上履き・眼鏡など(指導者自ら身に付けていくこと) サングラスは生徒に人気	
学習語彙	
着る、脱ぐ、履く、体操服、上履き、靴、運動靴、上着	

内容	目的
1時間目:読み書き	
導入	
P30-P33の読み その他 カタカナ練習帳(児童Aは、カタカナ表を見ながら。ナージャ<ひらがなシール>の本。)	(読解を必要とする文の理解) (レベルが異なる学習者に違うワークを与える)
展開	
動詞活用表のプリントを使い、L8L9の動詞の活用表をうめる。 ドラえもん一本の読みと書き写し カタカナ	意味のまとまりに注意しながら、知っている単語を書く。 内容を理解して書く。 好きなドラえもんキャラクターを書くことでカタカナに慣れる。

休憩	
2 時間目 : 教科書・文法・発話	
導入	
8課の復習 P30-31 を順番に読む T:P30 を開いてください。 T:順番に読んでください。B君は1番、A君は2番、C君は3番です。 S:順番に読む T:みんな良くできました。	前日に過去形を入れたので、今日から毎日、「昨日～しましたか？」で確認。 P32 の名詞を読み書きするプリントが宿題(確認して、丸をつける)「宿題をしましたか?(過去形)」
展開	
(カレンダーを見せて、31日を指し)今日、(30日を指し)昨日。 「A君、昨日、TVを見ましたか？」 「ゲームをしましたか？」 昨日何をしたら聞きながら、黒板に書いていく 「学校に行きました」「給食を食べました」「家に帰りました」「夕飯を食べました」「何を食べた?」「寝た」 P32 皆で読む。(Tが読む Sが復唱) 絵カードを一枚取る。例:シャツ 言いながらシャツを着ます。シャツを脱ぎます。 帽子カード→帽子をかぶります。 シャツと帽子カード:シャツと帽子を脱ぎます。 その後、実物を使って、Tが実演。 Sが言いながら実演する。 マス形を言ってから実行。	輪読でゲーム性を持たせても良い。 読みとテキストの絵で意味は大体わかる。 身体に触るのが禁忌な宗教もあるので注意する。 (マス形は未来を表すので)
まとめ	
最後にロールプレイ1回ずつ(ほめて終わり) プリントを配る。(宿題)	